

# 「はまかぜ」(金沢版)

平成 27 年 1 月 9 日号

連載 第61回

横浜市議員 おばた正雄氏 横浜を語る



ヨコハマ会 市議員団  
子どもにツケをまわさない!  
“横浜から日本を創る”  
横浜市議 おばた正雄氏

## 〈プロフィール〉

昭和 54 年より横浜市議。現在、無所属。

## 〈ご相談・ご連絡先〉

事務所：金沢区谷津町 332  
TEL：045 - 783 - 7869  
FAX：045 - 786 - 5315  
obatamasao17@gmail.com

おばた正雄HP

検索

## 家庭の備え、自助・共助の確認を！

横浜市、全国で一番激しい揺れ 政府、地震振動予測図公表

新しい年が明るく良い年になることを心から願っています。まず、安全な家庭と地域社会をつくるために、各種の災害を想定し、備蓄や落下防止などの再点検と「自助」「共助」の確認をしましょう。

新しい年が明るく良い年になることを心から願っています。まず、安全な家庭と地域社会をつくるために、各種の災害を想定し、備蓄や落下防止などの再点検と「自助」「共助」の確認をしましょう。

新しい年が明るく良い年になることを心から願っています。まず、安全な家庭と地域社会をつくるために、各種の災害を想定し、備蓄や落下防止などの再点検と「自助」「共助」の確認をしましょう。

政府の地震調査研  
地震予測図公表！  
Q. 横浜が全国で一番揺れが激しい地域？  
A. 昨年末に、政府の地震調査研究推進本部が最新の「全国地震動予測地図」を公表しました。今後30年以内の震度6弱以上の揺れに見舞われる確率が全国で最も高い都市は、横浜の78%であることが分かりました。横浜の78%の数値が出たのは中区の横浜市役所周辺で埋め立て地のため揺れが増幅しやすい影響が強く表れました。金沢区は埋立地が多く、市内でも最も地盤の悪い地域で津波と地震対策が必要です。先ずわが家の『備え』を万全にしましょう。

Q. 金沢区の課題は？  
A. 金沢区総合庁舎の建替え工事は、来年の2月に完成。3月に新庁舎に移転。その後、現庁舎と公会堂の解体工事。平成29、30年度に新公会堂と駐車場公園の整備を行い、31年4月には新公会堂が利用可能になります。しかし、解体から建設までの3年間は新区役所と消防署の多目的室の利用は可能ですが、利用できるのは100名が限度です。課題はこれまで公会堂を利用してきた諸団体の利用場所の確保を図ることが必要です。

この他、金沢八景駅の周辺のシーサイドラインや他の5事業が2年遅れの平成31年3月頃になりましたが、遅れた分だけ周辺の交通などの環境整備の改善を要望しています。また、金沢文庫西口のユニーの建て替え計画は、今年の9月まで建物の解体と搬出が行われますが、道路が狭く駅前のバスターミナルが混雑している中でどのような工事が行われ、交通混雑や事故を引き起こさない対策をどのように行うの不明です。また開業後の車の誘導も現在の道路状況では大混乱が予想されます。

そこで横浜市に確認したところ、昨年末までには横浜市に大店法の届け出がなく、ユニー(株)の説明責任が問われています。